

1 卒業生の進路先

期生	一般就労		福祉的就労				進 学	自宅 未定	合計
	一般 就労	継続 A型	就労 移行	継続 B型	生活 介護	自立 訓練			
40 期 生	男子	15	1	0	7	1	0	2	26
	女子	1	0	1	7	0	0	1	10
	計	16	1	1	14	1	0	1	36
41 期 生	男子	10	5	2	5	0	1	2	25
	女子	9	0	0	4	0	1	0	14
	計	19	5	2	9	0	2	2	39
42 期 生	男子	6	3	3	10	0	0	0	22
	女子	3	0	0	3	0	0	0	6
	計	9	3	3	13	0	0	0	28
卒 業 生 総 計									2,108

<過去3年間の生活形態>

生活の場	40 期	41 期	42 期
宿泊型自立訓練等	1	5	0
グループホーム等	12	5	7
施設入所支援	0	0	0
自宅（血縁を含む）	23	25	19
その他（社員寮等）	0	4	2
計	36	39	28

<就労者の状況>

業 種	卒 業 期 生		
	40期	41期	42期
商 品 販 売	0	6	5
ク リ ー ニ ン グ	2	2	2
食 品 加 工 ・ 製 造	4	1	0
そ の 他 の サ ー ビ ス	3	9	4
農 業 ・ 林 業 ・ 漁 業	1	4	0
そ の 他 の 製 造 業	0	1	1
運 送 業	0	0	0
清 掃 等	7	1	0
合 計	17	24	12

2 特別支援教育のセンター的事業

- (1) 地域の幼稚園・保育所、小学校、中学校、高等学校等の訪問や西胆振地区の市町教育委員会との連携を通して、障がいの理解や支援の充実を図る。

ア パートナーティーチャー派遣事業

イ 西胆振地区の市町教育委員会による巡回訪問および要請訪問

ウ 西胆振地区の市町教育委員会における教育支援会議

エ 胆振教育局専門家チーム会議 等

- (2) 小学生、中学1、2年生を対象とした学校見学などを実施し、本校の教育についての理解を促進する。

- (3) 教育相談を通し、子どもの学習面や生活面等についてのニーズを把握し、適切な支援につながるよう努める。

- (4) 進路選択に関する教育相談では、生徒や保護者が適切な進路選択ができるよう、十分な情報提供を行う。